

第24回母乳育児支援を学ぶ北陸教室 in 金沢

日時

5月20日(日)9:45~16:30
(9:15 受付)

会場

石川県立中央病院 3 階会議室 1
(石川県金沢市鞍月東 2-1)

対象

母乳育児支援に関心のある方なら
どなたでも

プログラム

- 「体重増加の少ない赤ちゃんへの母乳育児支援」奥起久子 (IBCLC, 新生児科医)
- 「『ほら！おっぱい飲めるでしょう！』母乳育児の基本を赤ちゃんの視点で見てみよう！」菅原光子 (IBCLC, 助産師)
- 「市販薬、漢方薬、ハーブ、嗜好品と母乳育児—情報提供のための基礎知識を含めて」奥起久子 (IBCLC, 新生児科医)
- 「混合栄養だけど、母乳をもっと飲ませられるでしょうか？」母乳復帰と補足の支援」菅原光子 (IBCLC, 助産師)

参加費

事前振込 6000 円, 当日参加 7000 円, 学生 2000 円

申し込み期間

5月11日(金)まで(参加費の事前入金の確認をもって申し込み完了となります)

振り込み締め切り

5月11日(金)

申し込み方法・問い合わせ先

件名を「第24回 申し込み」として、氏名(ふりがなとローマ字表示も記入)、住所、連絡先(電話番号、メールアドレス)、勤務先、職

種を記入して、下記メールアドレスにお申し込みください。

✉hokurikubonyuu@yahoo.co.jp

現場で使える 助産師のためのベビーマッサージとベーシックアロマセラピーの基礎と実践へ

日時

6月9日(土)~10日(日)
10:00~16:00(途中1時間の休憩あり)

会場

京都烏丸コンベンションホール(京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 634)

内容

ベビーとママのために臨床の現場で使えるベーシックアロマセラピーとベビーマッサージについて基礎と実践、クラス運営までを学べる、実践的セミナーです。

※修了された方にはアクエリエスクール・日本助産師会出版より認定証を授与いたします。

講師

カーティー倫子(助産師・ベビーマッサージインストラクター・NARD アロマセラピーインストラクター)

参加費

9万円(税込)
※参加費には以下が含まれています。認定料、テキスト 2160 円、アロマセラピー教材費 2 万 5000 円

申し込み・問い合わせ先

(株)日本助産師会出版までファックスまたはメールでご連絡ください。

☎03-5823-4213

✉shuppan@midwifepc.co.jp

第2回性の多様性を学ぶセミナー

日時

6月9日(土)10:00~15:15

会場

CIVI 研修センター新大阪東 6 階 E605 (大阪府大阪市東淀川区東中島 1-19-4 新大阪 NLC ビル)

内容

講義「LGBT の若者の理解」、講義「LGBT の健康リスクとその予防」、講義「LGBT の若者支援のあり方」

講師

日高康晴(宝塚大学看護学部教授)

参加費

1 万円

申し込み方法

専用申込書もしくは下記ホームページからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

問い合わせ先

日本家族計画協会 研修担当

☎03-3269-4785

HP <http://jfpa.or.jp/>

第33回日本保健医療行動科学会学術大会

日時

6月22日(金)~24日(日)(22日はエクスカージョンのみ開催)

会場

沖縄県男女共同参画センター「ているる」(沖縄県那覇市西 3-11-1)

対象

沖縄県在住の保健・医療・福祉関係者(大学、専門学校等の学生を含む)

テーマ

健康でつながる調和的なライフに向けて—行動変容へのホリスティッ

ク・アプローチ

プログラム

- 基調講演「ナラティブと行動変容のからくりを脳科学から探る—科学の限界を見すえて」吉岡隆之(大会長)
- 沖縄慰霊の日「慰霊と平和の祈り」
- シンポジウムⅠ「語る・聴く・書く」：看護師の立場から「共感を目に見る形にする看護」岡美智代(群馬大学大学院)／セラピストの立場から「心理臨床におけるアセスメント面接のコツ」山崎久美子(防衛医科大学校)／聞き書き作家の立場から「聞き書きとバタフライ効果について」小田豊二(編集者・聞き書き作家)／指定討論「ナラティブ・コミュニケーションの立場から」中川晶(ながわ中之島クリニック)
- シンポジウムⅡ「健康でつなげる調和的なライフに向けて」：医療の立場から「生活から学び、生活へと還元する地域医療をめざして」高山義浩(沖縄県立中部病院)／健康教育の立場から「琉球大学ゆい健康プロジェクト」神谷義人(名桜大学)／死生学の立場から「人々の会話、現代社会から見えてくるもの—治療・痛み・死生観・ユタ・終末行動・終末期医療・AI」近藤功行(沖縄キリスト教大学院大学)
- 特別講演「何が人を変えるのか—ホリスティックコミュニケーションの実際」黒丸尊治(彦根市立病院)

ほか

参加費

事前申込：5000 円(会員)，6000 円(非会員)，大学院生

4000 円，学部学生 3000 円，非会員 1 日参加者 3000 円
当日参加：いずれも 1000 円増し。
※1 日参加は非会員のみの設定です。

申し込み方法

下記の学会ウェブサイトの第 33 回学術大会ページの【公開プログラム】専用登録フォームから

申し込み期限

5 月 31 日(木)
※当日参加も可(ただし、資料等を準備できない場合もあり)

問い合わせ先

大会実行委員会事務局 吉岡隆之
〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘 3-15-1 奈良学園大学内

✉ 33jahbs@gmail.com

HP <http://www.jahbs.info/>

母乳育児支援学習会 in 高崎

日時

6 月 30 日(土)12:30~16:15
(開場 11:30~)

会場

高崎市総合福祉センター たまごホール(群馬県高崎市末広町 115-1)

対象

母乳育児支援に関心のある方ならどなたでも

プログラム

- 「母乳育児支援における言葉のもたらすリスクとカー『完全母乳』のプレッシャー」本郷寛子(IBCLC)
- 「語らいで支え合うラ・レーチェ・リーグ 母乳育児における母親どうしのサポートグループの実際」長田美和子(ラ・レーチェ・リーグリーダー)
- 「ぼちぼちだって大丈夫！ちょっ

とでも効果あり、母乳育児のエビデンス」多田香苗(IBCLC)

定員

180 名

参加費

事前申込 4000 円 当日受付 5000 円

事前申込締切

6 月 15 日(金)

申し込み・問い合わせ先

<http://kokucheese.com/event/index/514225/>

第 148 回指導者のための 避妊と性感染症予防セ ミナー(SRH(セクシュアル・ リプロダクティブ・ヘルス) セミナー)

日時

7 月 7 日(土)9:00~16:00

会場

札幌国際ビル(北海道札幌市中央区北四条西 4-1)

テーマ

家庭・学校・社会で役立つ最新情報を学ぶ

プログラム

- 講義Ⅰ「脅かされてきた(いる)日本人女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツ」北村邦夫(日本家族計画協会理事長)
- 講義Ⅱ「アスリート女性への健康支援」江夏亜希子(四季レディーズクリニック院長)
- 講義Ⅲ「子宮頸がんと HPV ワクチン」上田豊(大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室学内講師)

参加費

5000 円

申し込み方法

専用申込書もしくは下記ホームペー

ジからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

問い合わせ先

日本家族計画協会 研修担当

☎ 03-3269-4785

HP <http://jfpa.or.jp/>

第 103 回受胎調節実地指導員認定講習会

日程

7 月 23 日(月)~27 日(金)

会場

フォーラムミカサ エコ 7 階ホール
(東京都千代田区内神田 1-18-12
内神田東誠ビル)

ねらい

保健師、助産師、看護師の方が「受胎調節実地指導員」の国家資格を取得するための講習会です。母体保護法施行規則第 17 条に則って開催し、修了者は都道府県知事への申請をもって受胎調節実地指導員の資格を得ることができま

す。
※定員は 10 名編成×5 クラスを
予定(ただし講義は合同となります)

プログラム

- 「家族計画の目的と運動史」北村邦夫(日本家族計画協会理事長)
- 「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」勝部まゆみ(ジョイセフ事務局長)

ほか

参加費

5 万円

申し込み方法

専用申込書もしくは下記ホームページからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

問い合わせ先

日本家族計画協会 研修担当

☎ 03-3269-4785

HP <http://jfpa.or.jp/>

第 1 回ピアカウンセリングセミナー——仲間に寄り添いながら主体的な自己決定を支えるピアカウンセリング

日程

7 月 28 日(土)~29 日(日)

会場

平和と労働センター・全労連会館
2 階ホール(東京都文京区湯島
2-4-4)

ねらい

主体的な自己決定を支える有効な手法としての理論を基盤とした、対人関係スキル・コミュニケーションスキルとしても使えるピアカウンセリングスキルの習得を目指すことを目的に開催します。

内容

講義「オープニングエクササイズ」、
講義「8 つの誓約・効果的なピア
カウンセラーになるために」

ほか

講師

高村寿子(自治医科大学名誉教授)、
前田ひとみ(熊本大学大学院
生命科学研究部教授)

参加費

2 万円

申し込み方法

専用申込書もしくは下記ホームページからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

問い合わせ先

日本家族計画協会 研修担当

☎ 03-3269-4785

HP <http://jfpa.or.jp/>

第 22 回日本看護管理学会シンポジウム

日時

8 月 25 日(土)9:30~11:30(第
22 回日本看護管理学会の会期中)

会場

神戸国際会議場(兵庫県神戸市中央
区港島中町 6-9-1)

シンポジウムのテーマ

「看護部長・看護管理者が対峙する
院内に潜む倫理的課題—産科混合
病棟の最前線を探る」

内容

- 「産科混合病棟から母子のための包括ケア病棟へ生まれ変わるとき」福井ト子(日本看護協会会長)
- 「産科混合病棟における助産師と看護師の葛藤—看護・工学研究者と助産・看護を可視化し、問題解決を試みる」出井まち子(松下記念病院看護部長)
- 「産科混合病棟に潜む倫理的課題—分娩進行中の産婦と、産科以外の死にゆく患者や認知症患者を同時に受け持たなければならぬ現実のはざままで」齋藤いずみ(神戸大学大学院保健学研究科)
- 「産科混合病棟に潜む声にならない声—手のかからない妊産褥婦の心の摩耗」古宇田千恵(日本妊産婦支援協議会りんごの木代表)

参加費(第 22 回日本看護管理学会)

事前受付:1 万円(会員), 1 万
2000 円(非会員)

当日受付:1 万 2000 円(会員),
1 万 4000 円(非会員)

事前申し込み期間

6 月 29 日(金)正午まで

問い合わせ先

株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部(日本看護管理学会学術集会事務代行)

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 階

☎ 03-5940-2614

FAX 03-3942-6396

✉ 22janap@sunpla-mcv.com

日本フォレンジック看護学会 第 5 回学術集会

日時

9 月 1 日(土)～2 日(日)

会場

新潟日報メディアシップ(新潟市中央区万代 3-1-1)

テーマ

現代社会におけるフォレンジック看護の役割—犯罪被害と加害への対応から

プログラム

- 大会長講演「受刑者の看護からみた被害・加害・社会」 舩山健二(前・新潟刑務所法務技官看護師)
- 基調講演「フォレンジック看護を創造する」 佐藤紀子(東京慈恵会医科大学看護学科特任教授)
- 特別講演「フォレンジック看護への期待—加害者臨床の立場から」 信田さよ子(原宿カウンセリングセンター所長)
- 教育講演「高齢犯罪者の権利保障と社会復帰」 安田恵美(國學院大學法学部准教授)

ほか

参加費

事前登録：会員 8000 円，非会員 9000 円，学生 4000 円

当日受付：会員 1 万円，非会員

1 万 1000 円，学生 5000 円，

懇親会費 6000 円

※学部学生・看護学生は学生証を提示

事前参加申し込み

8 月 10 日(金)まで

申し込み方法

事前登録は下記ホームページからオンライン登録

※詳細は下記ホームページを参照

【演題募集】(示説発表)

募集期間：5 月 31 日(木)まで

問い合わせ先

学会事務局

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669-2 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科内

☎ 029-840-2181

✉ info@jafn.jp

HP <http://jafn.jp/>

日本助産診断実践学会 第 1 回学術集会

日時

9 月 8 日(土)10:00～16:30

会場

ヒューリックカンファレンス浅草橋(東京都台東区浅草橋 1-22-16)

メインテーマ

助産師活動の根拠を示す助産診断の未来

プログラム

- 会長講演「助産ケアの羅針盤としての助産診断の活用」 齋藤益子(東京医療保健大学)
- 教育講演「助産診断を臨床の知に—実践の根拠としての助産診断」 岩崎和代(東都医療大学)
- ランチョンセミナー「生殖医学における統合医療の応用」 森本義晴(HORAC グランフロント大阪クリニック)

● 特別講演「助産診断と分娩管理」 正岡直樹(東京女子医大八千代医療センター)

● シンポジウム「助産診断の現状と課題」：「助産診断の臨床での活用(電子化を目指して)」 齋藤久美子(岐阜大学附属病院)／「助産基礎教育に助産診断の教育の展開」 梅野貴恵(大分県立看護科学大学)／「助産診断を学んで臨床でどう活用しているか」

記念祝賀会／懇親会

16:30～18:30

参加費

事前登録：5000 円

当日：6000 円

学生：2000 円

申し込み先

下記ホームページより

※詳細は下記ホームページを参照

問い合わせ先

(株)ヒューマンリプロ・K

☎ 045-620-7560

FAX 045-620-7563

HP <http://jsmdp.jimbo.com/>